

トロフィーと賞状を手に笑顔を見せる、(右から) 森淑史君、啓夢君、糸数めぐみさん=3日、浦添市の宮城珠算学校



森兄弟、暗算で全国一

宮城珠算学校

12月27日、埼玉真の浦和ロイヤルパインズホテルで開かれた全国珠算競技大会そろばんクリスマスカップ2014(日本珠算協会)で、浦添市の宮城珠算学校(宮城忍人校長)の森淑史君(14)と沖繩尚学中2年IIが読上暗算で、弟の啓夢君(10)と泊小

卒業生糸数さんは読上算

読んてる
NIE

4年IIが小学3・4年生の部でラッシュ暗算競技で全国1位に輝いた。卒業生の糸数めぐみさん(27)は浦添市城間出身IIは読上算で優勝した。

淑史君は高校生や社会人など一般も含む800人以上が出場した中で優勝した。「落ち着いていつも通り実力が発揮できてよかったと言んだ。啓夢君は「そろばんは楽しい。次は他競技でも優勝して4冠を狙いたい」と目を輝かせた。

糸数さんは小学校2年生から19歳まで宮城珠算学校に所属。大学卒業後は珠算部のあるパナソニックに就職した。「限界がなく、もっと上を目指したいと思える」とそろばんの魅力を語った。